

10 (月)	3 経済の回復 - レムナント経済
	使 18 章 1~4 節 パウロは安息日ごとに会堂で論じ、ユダヤ人やギリシア人を説得しようとした。(4) Remnant は Remnant 経済を回復しましょう。Remnant 経済は時代を変えるのです。そのために Remnant が見つける 300%があります。 1 つ目、タラント 100%です。力になる本を読んで神様のみことばで答えを出しましょう。また、力になる人物について学んで、キリストで答えを出してください。三つの祭りである過越祭、五旬節、仮庵祭について正しく知しましょう。正しい礼拝と祈りが何か知る必要があります。すると、ただ、唯一性、再創造はついてきます。2 つ目、現場 100%です。Remnant は現場に行く前に、現場をあらかじめ見て行きましょう。Remnant は祈りの中で勉強しましょう。すると Remnant の学業が現場と全世界と合うようになります。3 つ目、システム 100%です。Remnant が行く所に文化を変えることが起こります。お金の流れと政策、政治を変えることが起こるようになります。このことは、ただ Remnant だけが可能なのです。 Remnant は祈りによってタラント 100%、現場 100%、システム 100%を準備するのです。すると、必ず全世界 237 か国と 5 千種族に門が開かれる時刻表が来でしょう。
	神様、時代を変える Remnant 経済を回復しますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

11 (火)	三つの庭のモデル 3 - 祈りの見張り人
	使 1 章 14 節 彼らはみな、女たちとイエスの母マリア、およびイエスの兄弟たちとともに、いつも心を一つにして祈っていた。 Remnant は祈りの見張り人になりましょう。祈りの見張り人が待つことは、御座の力と祝福です。この祝福が臨めば、神の国が臨んで、神の国のことが成されます。イエス様も神の国が臨んで、神様のみこころが成されるように祈りなさいと言われました。それなら、見張り人の使命は何かをみことばで確認してみましょう。 1 つ目、イザヤ 62 章に神様が Remnant を見張り人として立てたと言われました。見張り人は、御座の力を守る人です。終日終夜、主を休ませてはならず、大路を造って、もろもろの民のために旗を揚げるのです。2 つ目、エゼキエル 3 章には、今、死んでいく多くの人に危機を知らせなさいと言われました。Remnant が伝えずにいて、その人々が死ぬならば、血の責任を私たちに問うと言われました。3 つ目、イエス様が素晴らしいやぐらを建ててくださいました。見張り人は、イエス様のやぐらを持って旅程を進む人です。すると、あちらこちらに道しるべが建てられる答えが与えられます。 見張り人は見張って知らせる人です。Remnant は大人よりさらに立派な祈りの見張り人になることができます。それゆえ、世の中のサミットになる前に、必ず霊的サミットとして立ってください！
	神様、見張り人として御座を味わい、神の国のことを確認しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

12 (水)	せいねんでんどう こうせい 青年伝道チーム構成	13 (木)	えいえん キリスト 24、25、永遠
	使 19 章 8～10 節 パウロは会堂に入^{はい}って、三^{さん}か月の間大^{だい}胆^{たん}に語^{かた}り、神^{かみ}の国^{くに}につ^にいて論^{ろん}じて、人々^{ひとびと}を説^{せつ}得^{とく}しようと努^{つと}めた。(8) Remnant は神様^{かみさま}と方向^{ほうこう}が合^あう必要^{ひつよう}があります。すべ^{しゆぞく}ての種^く族^に、あら^{ひと}ゆる国^{ひと}の人々^{ひと}に行^いくことが、そ^{ほうこう}の方向^{ほうこう}です。また、神様^{かみさま}と目^{もく}標^{ひょう}が合^あう必要^{ひつよう}があります。神様^{かみさま}の目^{もく}標^{ひょう}は、やぐら^{りよてい}、旅^{みち}程^{みち}、道^{みち}しるべへと Remnant を連^いれて行^いってくだ^いさることです。そ^{かみさま}して、神様^{かみさま}と祈^{いの}りが合^あう必要^{ひつよう}があります。御座^みの祝^{しゆく}福^{ふく}を味^{あじ}わう祈^{いの}り、神^{かみ}の国^{くに}が成^なされる祈^{かみ}り、神^{かみ}の義^ぎを求^{もと}める祈^{いの}りです。こ^{こた}の答^{せい}えを聖^{せい}書^{しょ}で確^{かく}認^{にん}しまし^しよう。 1 つ目^め、パウロは会堂^{かいどう}でイエス^くがキリスト^{とういせい}として来^きるべき当^{せつめい}為^{めい}性^{せい}を説^{せつめい}明^{めい}しまし^した。そ^{ひつよう}して、キリスト^{りゆう}が必^{ぜつ}要^{たい}な理^り由^{ゆう}と絶^{ぜつ}対^{たい}的^{てき}な理^り由^{ゆう}を説^{せつめい}明^{めい}しまし^した。2 つ目^め、パウロは安^{あん}息^{そく}日^{にち}ご^ごに会堂^{かいどう}で本^{ほん}格^{かく}的^{てき}に祈^{いの}って Remnant に祈^{いの}りにつ^{おし}いて教^{おし}えまし^した。 3 つ目^め、パウロはエペソ^{えべ}でも会堂^{かいどう}で神^{かみ}の国^{くに}につ^{げつ}いて 3 か月^{あいだ}の間説^{せつめい}明^{めい}しまし^した。また、弟^{でし}子^{べつ}を別^{べつ}に立^たててテ^てィラ^らノ^のの講^{こう}堂^{どう}でも毎^{まい}日^{にち}神^{かみ}の国^{くに}のこ^{おし}を教^{おし}えまし^した。2 年^{ねん}間^{かん}、働^{はたら}きをつ^つづけたところア^あジ^じア^あに住^すむすべ^すてのユ^{じん}ダ^だヤ^や人^{じん}とギ^{じん}リ^りシ^しア^あ人^{じん}が神様^{かみさま}のみこ^みことばを聞^きくようにな^なりまし^した。 パウロ^{パウロ}のよう^{パウロ}に、いっ^{でん}し^{どう}よに伝^{でん}道^{どう}で^{こた}き^うるチ^{かみ}ーム^{さま}の答^{そな}えを受^うけれ^うば、神様^{かみさま}が備^{そな}えら^{そな}れた弟^{でし}子^{べつ}に会^あつて、現^{げん}場^ばが癒^いやさ^いれるの^みを見^みるこ^みがで^みきまし^みた。今日^{きょう} 1 分^{ぶん}だけ^{だけ}でも神様^{かみさま}と方^{ほう}向^{こう}と目^{もく}標^{ひょう}、祈^{いの}りを合^あわ^あせる時^じ間^{かん}を持^もつてみ^みま^もし^もう！		ヘブ 13 章 8 節 イエス・キリストは、昨^{きの}日^うも今^{きょう}日^{きょう}も、とこ^かしえ^えに^え変^かわ^かるこ^かが^かあ^かりま^かせん。 キリストは、油^{あぶら} そそ^{もの}が^いれた者^みとい^いう意^い味^みです。サ^かタ^かン^かに勝^かた^かれた^かま^かこと^かの王^{おう}で、三^{さん}位^み一^{いつ}体^{たい}の神様^{かみさま}に行^いく道^{みち}とな^よれた^よま^よこと^よの預^よ言^{げん}者^{しゃ}です。すべ^{つみ}ての罪^{つみ}と^{つみ}のろ^ろい、わ^わざ^わわ^わい^わか^わら^わ解^{かい}放^{ほう}して^{かいほう}くだ^{くだ}さ^さつ^つた^たま^まこと^{こと}の祭^{さい}司^しです。Remnant がキリストの御名^{みな}で味^{あじ}わう 3 つのこ^こが^かあ^かりまし^した。 1 つ目^め、身^み分^{ぶん}です。キリストが光^{ひかり} として来^きられまし^した。そ^{ひかり}の光^{ひかり}が Remnant の中^{なか}に臨^{りん}みまし^した。そ^のして、イエス様^{さま}が私^{わたし} たち^{たち}を世^よの光^{ひかり} として呼^よばれまし^した。Remnant は私^{わたし} の中^{なか}に臨^{りん}んだ光^{ひかり} であるキリストを現^{げん}場^ばに照^てら^てせ^せば良^よい^いの^のです。2 つ目^め、権^{けん}威^いです。イエス・キリストの御名^{みな}の中^{なか}には癒^いやすこ^こが^かで^でき^きる権^{けん}威^い、救^{すく}われ^{われ}るこ^こが^かで^でき^きる権^{けん}威^い、現^{げん}場^ばをひ^ひつ^ひく^くり返^{かえ}す権^{けん}威^い、悪^{あく}霊^{れい}を追^おい^い出^だす権^{けん}威^い、万^{ばん}物^{ぶつ}を服^{ふく}従^{じゆう}さ^させる権^{けん}威^いがあ^ありまし^した。Remnant はイエス・キリストの御名^{みな}によ^よつてこ^この権^{けん}威^いが与^{あた}えら^られて^らい^いるこ^こを体^{たい}験^{けん}するこ^こが^かで^できまし^した。3 つ目^め、生^{せい}活^{かつ}です。私^{わたし} の生^{せい}活^{かつ}が祝^{しゆく}福^{ふく}され^らて^てい^いるこ^こを権^{けん}威^いあるキリストの御名^{みな}によ^よつて 24 時^じ祈^{いの}つて味^{あじ}わ^わい^いま^まし^しよう。そ^それと^とも^もに神様^{かみさま}の時^じ間^{かん}である 25 時^じを待^{まち}ち^ちま^まし^しよう。す^すると永^{えい}遠^{えん}の答^{こた}えが与^{あた}えら^られまし^した。聖^{せい}霊^{れい}が永^{えい}遠^{えん}に私^{わたし} たち^{たち}と^とも^もに^にお^おら^られる未^み来^{らい}を味^{あじ}わ^わう^うの^のです。 Remnant はキリストの契^{けい}約^{やく}が私^{わたし} に刻^{こく}印^{いん}され^らる^るよう^{よう}に、毎^{まい}日^{にち}祈^{いの}り^りで味^{あじ}わ^わい^いま^まし^しよう。
	かみさま み ざ こた あじ わたし きょうかい げん ば い 神様、御座の答 ^{こた} えを味 ^{あじ} わつて、私 ^{わたし} 、教 ^{きょう} 会 ^{かい} 、現 ^{げん} 場 ^ば を生 ^い か ^い し ^い ま ^ま すよう ^{よう} に。イエス・キリストの御名 ^{みな} によ ^よ つてお祈 ^{いの} りしま ^ま す。アーメン		かみさま い の えい えん あた い 神様、キリストによ ^よ つて 24 祈 ^{いの} り、25、永 ^{えい} 遠 ^{えん} が与 ^{あた} えら ^ら れまし ^し た。生 ^い きてお ^お ら ^ら れるイエス・キリストの御名 ^{みな} によ ^よ つてお祈 ^{いの} りしま ^ま す。アーメン

14 (金)	み ざ えいえん 御座24、25、永遠
イザ6章1節 ウジヤ王が死んだ年に、私 は、高く上げられた御座に着いておられる主を見た。その裾は神殿に満ち、 Remnant の永遠の背景は御座と御座の 力 です。Remnant はこれを祈りで完全に味わいましょう。どのように味わえば良いのでしょうか。 1つ目、私 の中に臨む御座の 力 を 24時味わいましょう。三位一体の神様は 24 時働いておられ、神の国のことで私 の中に臨んでくださいます。過去、今日、未来の運命を変えて、5つの 力 とサタンに勝つ 力 を与えてくださいます。そして、未来をあらかじめ見せてくださり、237 か国の庭と癒やしの庭、サミットの庭が成し遂げられます。2つ目、現場に臨む御座の旅程を 25時確認しましょう。三位一体の神様は今もみことばを成就されていて、祈りに答えてくださり、救いの 働 きを成し遂げておられます。Remnant はこれに従って行けば良いのです。そのとき、三位一体の神様が 導 かれる旅程を歩んでいくようになります。3つ目、永遠の教会に臨む御座の道しるべを教えてください。すべて完了されたキリストの道しるべが作られます。ただのミッションを受けたオリブ山の道しるべと、聖霊の 働 きを体験したマルコの屋上の部屋の道しるべが作られます。そのときから、世界福音化の道しるべが開かれます。 Remnant は、神様が与えてくださった背景を味わいましょう。すると必ず、目には見えませんが、天の軍勢、御使いが働きます。	

神様、永遠の背景である御座と御座の 力 を 24時、25時、永遠に味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

15 (土)	えいえん ローマ 24、25、永遠
マタ 28章 16～20 節 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、(19) ローマ 24、25、永遠の答えは 300%です。Remnant は 300%の答えを受けて、300%の絶対やぐらを建てましょう。すると、三つの祝福が出て来ます。 1つ目、職業の 300%の祝福です。使徒の働きに出てくる針仕事をして下着や上着を作っていたタビタ、皮製品を作って売るシモン、紫色の布地を売っていたリディア、ヤソン、プリスカ夫婦、ピレモン、ガイオは、職業で 300%の答えを受けました。2つ目、伝道やぐらの 300%の祝福です。使徒 2 章には 15 か国の人々が集まって、3千人の弟子が起きる働きが起こりました。6 章には祭司たちが大勢、信仰に入り、8 章には、だれも行かないサマリアの門が開かれました。3つ目、宣教やぐらの 300%の祝福です。宣教の絶対やぐらは三つです。パウロが使徒13、16、19 章で完全に聖霊の 導 きを受けたように、Remnant も聖霊の 導 きを受けてください。現場の人々を癒やして、次世代を生かしましょう。 Remnant には絶対やぐらの背景があります。神様が世々にわたって隠しておかれたことと、未来に隠しておかれたことを今、明らかにして与えてくださいます。Remnant はこの背景が実際になるように、祈りで味わいましょう。	

神様、職業、伝道、宣教の 300%の祝福を受けますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン